C. BECHSTEIN
KLAVIERSCHULE



菅野 潤
ピアノ特別レッスン vol.11

2026年
12月6日(日) 7日(月)
2027年
1月23日(土) 24日(日)

受講生
聴講生
募集

ベヒシュタイン・セントラム東京での特別レッスンも、お蔭様で今度で11回目となります。ベヒシュタインのピアノには、最近造られた楽器、また二十世紀前半の楽器などヨーロッパで数多く触れる機会がありましたが、いつもそのまろやかで、しかも透明感のある響きには感銘を受けたものです。ドビュッシーも愛用、称賛したベヒシュタインは、ドイツ音楽のみならず幅広いレパートリーにその表現力を発揮します。良い楽器で演奏、練習することによって、私達は楽器から多くのことを教わるものです。銘器ベヒシュタインで皆さんとピアノ音楽の深奥をご一緒に究めることを楽しみにしています。　菅野 潤

【受講枠】 ※12/7は1),6)~7)のみ募集。それに伴い7日はすべて非公開枠といたします。

1) 10:00-11:00	公開	4) 14:20-15:20 公開または非公開
2) 11:10-12:10	公開	5) 15:30-16:30 公開または非公開
3) 12:20-13:20	公開	6) 16:50-17:50 非公開
		7) 18:00-19:00 非公開

●ピアノソロの他、連弾、室内楽や他の楽器とのデュオでの受講可能

会場	ベヒシュタイン・セントラム 東京 スタジオB
受講料(税込)	公開 20,000円　非公開 22,000円
聴講料(税込)(一日通し券)	一般 2,000円　学生 1,000円　サロン会員 1,800円
受講特典	スタジオ優待券（半額）の進呈 公開レッスン聴講1日ご招待 ※席に限りがある為、要申込
申込開始	2026年11月5日(木) 午後12:00～
申込	お申し込みは先着順となります。下記のQRコードを読み込み、Googleフォームからお申し込みください。

PROFILE

菅野 潤 Jun Kanno

パリと日本を拠点とし、国際的に活躍するピアニスト。桐朋学園大学音楽学部卒業。三浦浩、御本木澄子、高良芳枝、安川加壽子の各氏に師事。その後オリヴィエ・メシアン夫妻の招きにより、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に学び、ピアノ科、室内楽科にそれぞれ一等賞を得て卒業。イヴォンヌ・ロリオ、ヴラド・ペルルミュテール、ゲオルギー・シェベックらの各氏のもとで研鑽を積む。数々の国際コンクールに上位入賞後、演奏活動を始める。パリ・シャンゼリゼ劇場、及びサル・ガヴォー、東京・サントリーホール、及び紀尾井ホール、ロンドン・セントジョンズ、ローマ・テアトロギオーネ、ブリュッセル・ボザール、その他ジュネーヴ、バルセロナなど各地の主要ホールでの演奏会のほか、ミュンヘン交響楽団、ポーランド国立クラクフ交響楽団、NHK交響楽団、日本フィルハーモニー管弦楽団などと共演。室内楽の分野では著名な演奏家の信頼を広く集め、ウィーン弦楽四重奏団、ザルツブルク・モーツァルテウム四重奏団、またウェルナー・ヒンク、ピエール・アモイヤル、フランク・シュタートラーの各氏らと欧州各国および日本で定期的に共演し、いずれも高い評価を得ている。ヴィオッティ国際コンクールでは審査委員長をつとめ、またロンドン、ポルト、メシアンなどの国際コンクールの審査委員として、またブリュッセル王立音楽院、フィエゾレ音楽院、ハートフォード大学、桐朋学園大学などでのマスタークラスや、ニース国際音楽アカデミーをはじめとする夏期講習の講師としても世界各地に招聘されている。これまでに、バッ　ハからメシアンまでのレパートリーを収めたCDがフランス、スイス、ベルギー、及び日本でリリースされている。最近の録音の、「メシアン：幼子イエズスに注ぐ20のまなざし」と「ドビュッシー 前奏曲集 第1巻&第2巻」（「レコード藝術」誌特選盤）、および「菅野 潤plays モーツァルト」は全国紙上で紹介されるなど、高い評価を得ている。2027年4月に第6回ノアンフェスティバルショパンインジャパンピアノコンクール本選の審査員を務める。

お問合せ

(株)ベヒシュタイン・ジャパン

音楽教室/ 特別ピアノレッスン担当

✉ ：klavierschule@bechstein.co.jp

会場

ベヒシュタイン・セントラム 東京

〒100-0006
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビルB1F

アクセス

東京メトロ・都営地下鉄 日比谷駅A9出口より直結
JR線 有楽町駅 日比谷口より徒歩5分

